令和7年度第一回尾張北部医療圏保健医療調整会議設置訓練について

1 目的

南海トラフ地震等の大規模災害発生を想定し災害時(急性期)に設置する保健医療調整会議の円滑な運営体制を確保するため保健医療活動に係る関係機関との通信連絡に関する訓練を行う。

2 日時

令和7年5月28日(水)午後1時から ※終了時間は午後3時30分を予定

3 尾張北部医療圏保健医療調整会議の設置場所 春日井保健所 2階 講堂

4 参加機関

春日井保健所、江南保健所、地域災害医療コーディネーター、尾張北部医療圏内の各市町、各地区医師会、各地区歯科医師会、各地区薬剤師会、EMIS 参加医療機関

5 訓練項目

- ・保健医療調整会議の設置訓練
- ・EMIS 入力訓練(関係機関との通信訓練を含む)

6 訓練内容

- (1) 被災想定内容
- ・令和7年5月28日(水)午後1時に、最大震度7の南海トラフ地震の発生
- ・非常に強い揺れを観測し、建物倒壊、火災等の大きな被害を受けるが詳細は不明
- (2) 保健医療調整会議の設置
 - ・保健所職員で役割分担のうえ、保健医療調整会議を春日井保健所に設置・運営する
- (3) EMIS 入力
- ・午前中~午後2時までにEMIS参加医療機関は、被災状況等をEMISに入力する
- ・入力できない医療機関(病院のみ)は、保健所に EMIS 代行入力を依頼する
- (4) 保健医療調整会議への参加機関からの連絡
- ・各地区医師会、各地区歯科医師会、各地区薬剤師会は、会員の安否状況等を保健所へ連絡 する
- ・各市町は、医療救護所及び避難所開設状況等を保健所へ連絡する

7 スケジュール

午後1時 地震発生

午後1時15分 保健医療調整会議設置

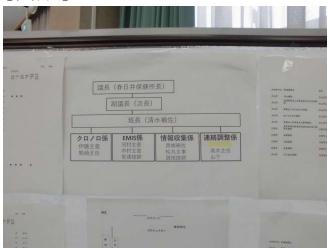
~午後2時30分EMIS 確認、関係機関と連絡午後2時45分反省会(訓練の振り返り)

午後3時30分 訓練終了

8 その他

被災状況、安否状況、医療救護所及び避難所開設状況等は、自由に想定するものとする。

【組織図】



【会議の立ち上げ】



【クロノロ係】



【EMIS係】



【情報収集係・連絡調整係】



【ミーティング】



<通信連絡等結果>

1 EMIS入力状況

・5月7日付文書にて、当日、午後2時までにEMISへの入力を依頼

保健所	施設内訳	全体	入力あり (代行入力含む)	未入力	入力率	
春日井	病院	1 6	1 4	2	87. 5%	
				A 病院:連絡不通 B 病院:訓練後 FAX 受		
	有床診療所	1 7	6	1 1	35. 3%	
江南	病院	1 0	1 0	0	100%	
	有床診療所	1 4	1	1 3	7. 1%	
圏域全体	病院	2 6	2 4	2	92.3%	
	有床診療所	3 1	7	2 4	22.6%	
	計	5 7	3 1	2 6	54.4%	

2 三師会連絡状況

・5月7日付文書にて、午後1時30分から午後2時30分の間に保健所から連絡する旨を依頼(一部はメールを送信する旨回答あり)

三師会	地区	相手方	手段	結果
医師会	春日井	事務局	電話	電話連絡済
	小牧	事務局	電話	電話連絡済
	尾北	事務局	電話	電話連絡済
	岩倉	事務局	電話	電話連絡済
歯科医師会	春日井	副会長	電話	電話連絡済
	小牧	会長	電話	電話連絡済
	尾北	防災担当理事	メール	メール受信済
	犬山扶桑	会長	電話	電話連絡済
薬剤師会	春日井	会長	電話	電話連絡済
	小牧	会長	電話	電話連絡済
	尾北	会長	メール	メール受信済

3 圏域市町連絡状況

・5月7日付文書にて、午後1時30分から午後2時30分までの間に、医療救護所及び避難所情報を保健所へ連絡するよう依頼

市町	担当部署	手段	結果
春日井	市民安全課	防災情報システム	登録確認済
小牧	保健センター	防災WEBメール/電話	メール受信済 電話受電済
犬山	健康推進課	電話	電話架電済
江南	健康づくり課	電話	電話受電済
岩倉	協働安全課	電話	電話架電済
大口	町民安全課	防災情報システム	登録確認済
扶桑	健康推進課	防災情報システム	登録確認済